



問い合わせ先

第二管区海上保安本部 海洋情報部

海洋調査課長 森 弘和

電話 022-363-0111(内線2530)

平成26年7月1日

第二管区海上保安本部

午後3時発表

むつ小川原港を測量船「天洋」により測量します

むつ小川原港全体の水深測量を実施します。

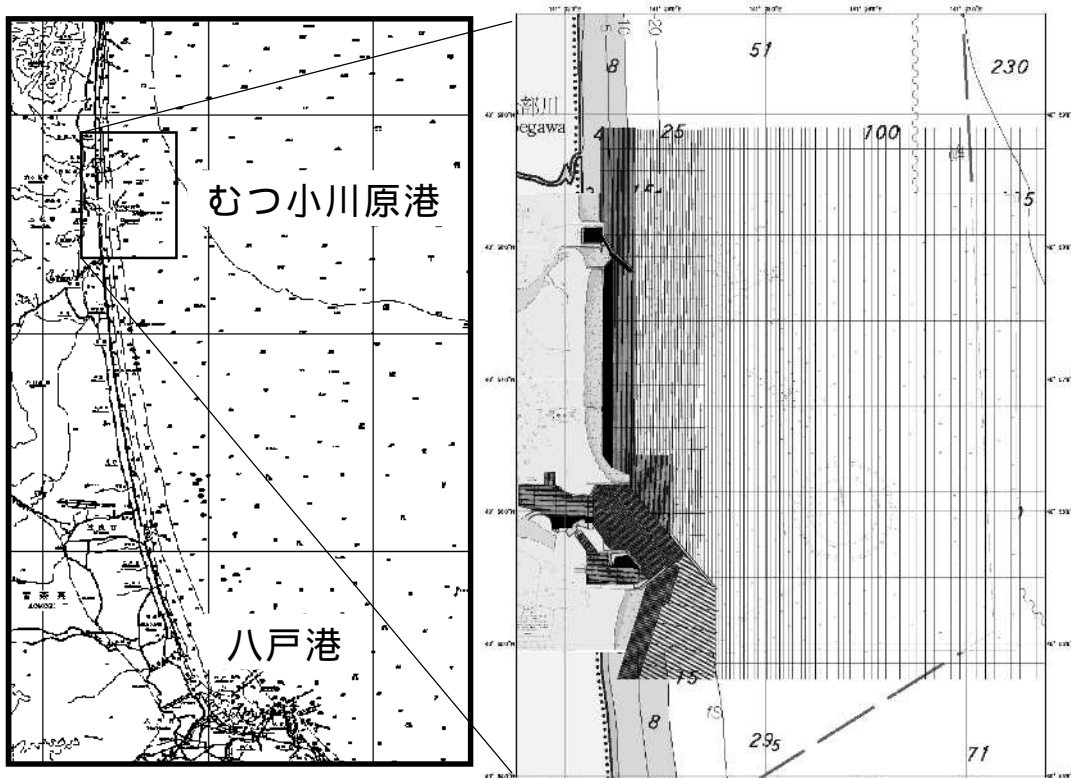
24年ぶりに広範囲な水深測量を行い、現在のむつ小川原港の水深を詳細に把握します。

第二管区海上保安本部では、被災した港湾の早期復旧のため計画的に水深測量を行っています。

今回は7月3日から17日までの間、測量船「天洋」(船長西村浩一)によりむつ小川原港の水深測量を実施します。

港外の水深測量を広範囲に行うのは平成2年以来、24年ぶりとなります。今回の水深測量により海図全域の最新維持を行います。

水深測量実施予定区域・計画測線図



測量船は、雑巾掛けをするように計画した測線を往復します。

左記の図の黒い実線は、今回の水路測量の計画した測線で、水深により間隔を変えて測量しています。

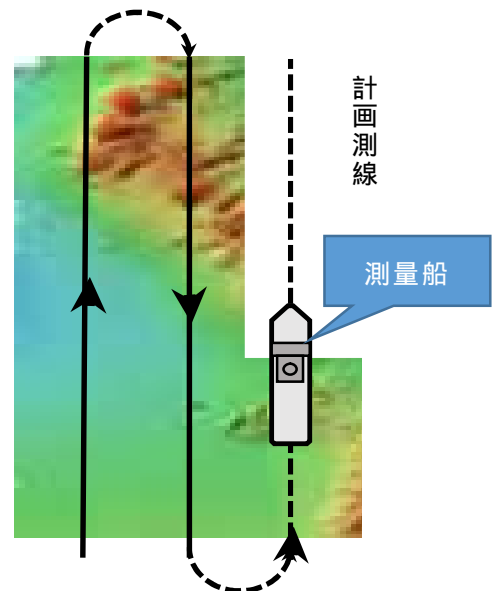
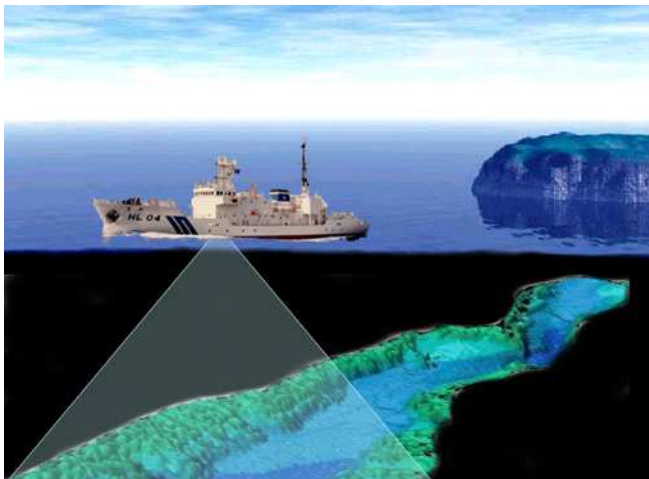
測量船「天洋」の概要



塩釜航路航行中の天洋

- ・ 総トン数 430 トン
- ・ 主要寸法 56.0×9.8×5.0m
(全長×巾×深さ)
- ・ 主要観測機器 マルチビーム測深機
投下式水深水温計
超音波流速計

水深測量の概要



測量船から海底に向けて広角に音波を出し、音波の往復時間と水中での音の速度から水深を計測します。

船の航跡に沿って水深の約3倍以上の幅で海底地形を明らかにすることができます。